

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	英語
科目基礎情報						
科目番号	0067		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	電気情報工学科		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	Successful Keys to the TOEIC Listening and Reading Test 1 (桐原書店)					
担当教員	森岡 隆					
到達目標						
短時間で必要な情報を聞き取り、読み取る基礎能力を養う。TOEIC L&R TEST目標スコア500点。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安(不可)	
Listening	ゆっくりと明確に話されれば、理解し指示に従って行動できる。		ゆっくりと明確に話されれば、おおむね理解し指示に従って行動できる。		ゆっくりと明確に話されれば、理解し指示に従って行動できない。	
Reading	簡単な英語で表現されていれば、日常生活と科学的側面との接点のトピックや作業、職場や日常的な出来事などの要点を理解することができる。		簡単な英語で表現されていれば、日常生活と科学的側面との接点のトピックや作業、職場や日常的な出来事などの要点をおおむね理解することができる。		簡単な英語で表現されていれば、日常生活と科学的側面との接点のトピックや作業、職場や日常的な出来事などの要点を理解することができない。	
学科の到達目標項目との関係						
D						
教育方法等						
概要	TOEIC形式のリスニング・リーディング教材を用いて演習形式の授業を行う。短時間で必要な情報を聞き取り・読み取る基礎能力を養う。 TOEIC IP テストを団体受験して、実際のTOEICテスト受験に慣れる。その得点向上を目指して努力するうちに、社会生活やビジネス・シーンでの英語表現に習熟する。 TOEIC L&R TEST 500点取得を目指す。					
授業の進め方・方法	リスニング：授業前に、テキストに付属するCDなどの音声教材を予め何度も聴いて予習し、問題を解いておき、授業中に行われる演習・課題に備える。 リーディング：授業前に、テキスト中の単語を調べ、文章を読んで、予め問題を解いておき、授業中に行われる演習・課題に備える。 テキスト以外にも適宜TOEIC L&R TEST の模擬試験などを教材として用いる。					
注意点	前期・後期の定期試験 (60%)、課題や小テスト(30%)、授業参加の積極度 (予習・発言)など(10%)。 TOEIC(IP)のスコアは 後期試験 (中間) の点数に換算する。 欠課時数が3分の1を超えないこと。					
授業の属性・履修上の区分						
☒ アクティブラーニング		☒ ICT 利用		☒ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション UNIT 1 Daily Life: Listening		TOEIC L&R TESTの構成や仕組みを理解する。 必要なスキルを理解する。 語彙力を増やす。 Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題	
		2週	UNIT 1 Daily Life: Reading		Part 5: 短文穴埋問題 Part 7: 読解問題	
		3週	UNIT 2 Places: Listening		語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題	
		4週	UNIT 2 Places: Reading		Part 6: 長文穴埋問題 Part 7: 読解問題	
		5週	UNIT 3 People: Listening		語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題	
		6週	UNIT 3 People: Reading		Part 5: 短文穴埋問題 Part 7: 読解問題	
		7週	UNIT 4 Travel: Listening		語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題	
		8週	UNIT 4 Travel: Reading		Part 6: 長文穴埋問題 Part 7: 読解問題	
	2ndQ	9週	前期中間試験		前期中間試験	
		10週	試験返却・解説 UNIT 5 Business: Listening		試験返却・解説 語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題	
		11週	UNIT 5 Business: Reading		Part 5: 短文穴埋問題 Part 7: 読解問題	
		12週	UNIT 6 Office: Listening		語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題	
		13週	UNIT 6 Office: Reading		Part 6: 長文穴埋問題 Part 7: 読解問題	
		14週	UNIT 7 Technology: Listening		語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題	
		15週	前期期末試験 返却・解説		前期期末試験返却・解説	
		16週				
後期	3rdQ	1週	UNIT 7 Technology: Reading		TOEIC L&R TESTの構成や仕組みを理解する。必要なスキルを理解する。 Part 6: 長文穴埋問題 Part 7: 読解問題	

		2週	UNIT 8 Personnel: Listening	語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題
		3週	UNIT 8 Personnel: Reading	Part 6: 長文穴埋問題 Part 7: 読解問題
		4週	UNIT 9 Management: Listening	語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題
		5週	UNIT 9 Management: Reading	Part 5: 短文穴埋問題 Part 7: 読解問題
		6週	UNIT 10 Purchasing: Listening	語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題
		7週	UNIT 10 Purchasing: Reading	Part 6: 長文穴埋問題 Part 7: 読解問題
		8週	中間試験 : TOEIC L&R IP TEST	TOEIC L&R IP TEST
	4thQ	9週	UNIT 11 Finances: Listening	語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題
		10週	UNIT 11 Finances: Reading	Part 5: 短文穴埋問題 Part 7: 読解問題
		11週	UNIT 12 Media: Listening	語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題
		12週	UNIT 12 Media: Reading	Part 6: 長文穴埋問題 Part 7: 読解問題
		13週	UNIT 13 Entertainment: Listening	語彙力を増やす Part 1: 写真描写問題 Part 2: 応答問題 Part 3: 会話問題 Part 4: 説明文問題
		14週	UNIT 13 Entertainment: Reading	Part 5: 短文穴埋問題 Part 7: 読解問題
		15週	後期期末試験返却・解説	後期期末試験返却・解説
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週			
基礎的能力	人文・社会科学	英語	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3				
				明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3				
				中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3				
				中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3				
			英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3				
				日常生活や身近な話題に関して、自分の意見や感想を基本的な表現を用いて英語で話すことができる。	3				
				説明や物語などの文章を毎分100語程度の速度で聞き手に伝わるように音読ができる。	3				
				平易な英語で書かれた文章を読み、その概要を把握し必要な情報を読み取ることができる。	3				
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、実際の場面で積極的にコミュニケーションを図ることができる。	3				
				実際の場面や目的に応じて、基本的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト)を適切に用いることができる。	3				
			英語運用能力向上のための学習	自分の専門分野などの予備知識のある内容や関心のある事柄に関する報告や対話などを毎分120語程度の速度で聞いて、概要を把握し、情報を聞き取ることができる。	3				
				英語でのディスカッション(必要に応じてディベート)を想定して、教室内でのやり取りや教室外での日常的な質問や応答などができる。	3				
				英語でディスカッション(必要に応じてディベート)を行うため、学生自ら準備活動や情報収集を行い、主体的な態度で行動できる。	3				
				母国以外の言語や文化を理解しようとする姿勢をもち、教室内外で英語で円滑なコミュニケーションをとることができる。	3				
				関心のあるトピックや自分の専門分野のプレゼン等にもつながる平易な英語での口頭発表や、内容に関する簡単な質問や応答などのやりとりができる。	3				
				関心のあるトピックや自分の専門分野に関する論文やマニュアルなどの概要を把握し、必要な情報を読み取ることができる。	3				
				実際の場面や目的に応じて、効果的なコミュニケーション方略(ジェスチャー、アイコンタクト、代用表現、聞き返しなど)を適切に用いることができる。	3				
				分野横断的能力	汎用的技能	汎用的技能	汎用的技能	日本語と特定の外国語の文章を読み、その内容を把握できる。	3
			他者とコミュニケーションをとるために日本語や特定の外国語で正しい文章を記述できる。					3	
			他者が話す日本語や特定の外国語の内容を把握できる。					3	
			日本語や特定の外国語で、会話の目標を理解して会話を成立させることができる。					3	
			円滑なコミュニケーションのために図表を用意できる。					3	
			円滑なコミュニケーションのための態度をとることができる(相づち、繰り返し、ボディランゲージなど)。					3	
			他者の意見を聞き合意形成することができる。					3	
			合意形成のために会話を成立させることができる。					3	

			グループワーク、ワークショップ等の特定の合意形成の方法を実践できる。	3	
			書籍、インターネット、アンケート等により必要な情報を適切に収集することができる。	3	
			収集した情報の取捨選択・整理・分類などにより、活用すべき情報を選択できる。	3	
			収集した情報源や引用元などの信頼性・正確性に配慮する必要があることを知っている。	3	
			情報発信にあたっては、発信する内容及びその影響範囲について自己責任が発生することを知っている。	3	
			情報発信にあたっては、個人情報および著作権への配慮が必要であることを知っている。	3	
			目的や対象者に応じて適切なツールや手法を用いて正しく情報発信(プレゼンテーション)できる。	3	
			あるべき姿と現状との差異(課題)を認識するための情報収集ができる	3	
			複数の情報を整理・構造化できる。	3	
			課題の解決は直感や常識にとらわれず、論理的な手順で考えなければならないことを知っている。	3	
			どのような過程で結論を導いたか思考の過程を他者に説明できる。	3	
			適切な範囲やレベルで解決策を提案できる。	3	
			事実をもとに論理や考察を展開できる。	3	
			結論への過程の論理性を言葉、文章、図表などを用いて表現できる。	3	
評価割合					
	試験	小テスト・提出物	態度(授業参加度)	合計	
総合評価割合	60	30	10	100	
基礎的能力	60	30	10	100	